

忌中の場合のお正月の過ごし方

家庭にご不幸があった場合、一般的には五十日を忌中として故人を偲び、おまつりを遠慮しますが、忌が明ければ、通常の生活に戻ります。忌の期間が正月をまたぐ場合は忌があけてからお神札を受けましょう。

尚、親戚の方が亡くなられた場合は、お葬式を出したお家でなければ、通常のおまつりをして問題はないでしょう。

